



八幡伝統的建造物群保存地区/
まちあるきワークショップ



News letter



一歩いて知る、わたしたちのまちの“もしも”

防災まちあるきワークショップを開催！

八幡の歴史あるまちなみを災害から守り、防災・減災対策を進めるため、「八幡伝統的建造物群保存地区防災計画」の作成に取り組んでいます。その計画づくりの一環として、防災まちあるきワークショップを開催し、8名の方に参加いただきました。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました！

開催概要

2026年2月28日（土）
10：00～12：00
近江八幡市立資料館

第2回ワークショップも
開催予定です！
ぜひご参加ください♪

ワークショップのながれ

- 10：00～ 開会あいさつ
- 10：05～ 趣旨説明、
ワークショップの進め方
- 10：15～ 伝建地区まちあるき
- 11：25～ 防災マップづくり
- 11：55～ 閉会あいさつ
- 12：00～ 終了



当日のようす

01

伝建地区まちあるき

まちあるきでは、新町通り・八幡堀・永原町通りを通るルート歩いて、地域の防災に関わる場所や設備を確認しました。確認した箇所は、写真での記録と地図への書き込みを行いました。



02

防災マップづくり

まちあるきの結果を大判図に書き込み、伝建地区防災マップを作成しました。作成したマップを見ながら、伝建地区の強みと弱みについてさまざまな意見が飛び交いました。



03

発表

A班、B班それぞれで作成したマップについて、代表の方に発表していただきました。防災設備の課題や空地・駐車場を避難所として活用できることなど、まちあるきならではの大切な気づきが多く挙がりました。

A班



災害時に役立つ場所

- ・ 駐車場
- ・ アンドリュース記念館(避難所)
- ・ 白雲館(避難所)
- ・ 消火栓(見つけやすいデザイン)
- ・ ホース格納箱、消火器

危険、注意すべき箇所

- ・ 街灯が少ない
- ・ 八幡堀(大雨時の増水)
- ・ ホース格納箱や消火器の定期点検
- ・ 背割排水の落下の危険

B班



災害時に役立つ場所

- ・ 駐車場、空地
- ・ 消火栓、ホース格納箱、消火器
- ・ 為心町公園(一時避難場所：防災倉庫、防災かまど)
- ・ 八幡堀(水源として利用できそう)

危険、注意すべき箇所

- ・ 落下しそうな屋根の瓦
- ・ 防火設備が少ない通り
- ・ ブロック塀
- ・ 空き家
- ・ 一時避難場所で2方向避難ができない

ワークショップで出た主な意見

強み

- ・ 水害の被害がハザードマップでは少ない
- ・ 防火設備が充実している
- ・ 防災意識の高い自治会の存在
- ・ 伝建地区らしい景観形成
- ・ 町内会、自治会の活動が活発
- ・ 地域のつながりが強い
- ・ 地域への愛着がある

など

弱み

- ・ 伝建地区では維持管理や活用際に制約が多い
- ・ 若者の流出
- ・ 急傾斜地(八幡山)があり不安
- ・ 古い建物は地震の時心配
- ・ 落ちそうな瓦やブロック塀など、災害時の危険性がある
- ・ 空き家が増加傾向にある

など

